

安全データシート

PolyAcrylic Acid KIT, Part Number PL2140-0100

1. 化学品及び会社情報

製品名	: PolyAcrylic Acid KIT, Part Number PL2140-0100	
製品番号 (化学キット)	: PL2140-0100	
製品番号	: Nominal 1K : Nominal 3K : Nominal 7K : Nominal 13K : Nominal 30K : Nominal 70K : Nominal 130K : Nominal 300K : Nominal 700K : Nominal 1 Million	データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。
供給者/ 製造者	: 会社名 Agilent Technologies, Inc. 住所 5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara, CA 95051, USA	
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637	

化学製品の推奨される用途

分析化学。
0.2 g x 10 ボトル

Nominal 1K	0.2 g
Nominal 3K	0.2 g
Nominal 7K	0.2 g
Nominal 13K	0.2 g
Nominal 30K	0.2 g
Nominal 70K	0.2 g
Nominal 130K	0.2 g
Nominal 300K	0.2 g
Nominal 700K	0.2 g
Nominal 1 Million	0.2 g

発行日/改訂版の日付	: 21/11/2017
前作成日	: 29/02/2016.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

Nominal 1K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 3K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 7K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 13K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 30K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 70K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 130K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 300K H319	眼刺激性 - 区分2A
Nominal 700K H319	眼刺激性 - 区分2A











2. 危険有害性の要約

Nominal 1 Million
H319

眼刺激性 - 区分2A

GHS ラベル要素

危険有害性の絵文字

:	Nominal 1K	
	Nominal 3K	
	Nominal 7K	
	Nominal 13K	
	Nominal 30K	
	Nominal 70K	
	Nominal 130K	
	Nominal 300K	
	Nominal 700K	
	Nominal 1 Million	

注意喚起語

:	Nominal 1K	警告
	Nominal 3K	警告
	Nominal 7K	警告
	Nominal 13K	警告
	Nominal 30K	警告
	Nominal 70K	警告
	Nominal 130K	警告
	Nominal 300K	警告
	Nominal 700K	警告
	Nominal 1 Million	警告

2. 危険有害性の要約

危険有害性情報	☑ Nominal 1K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 3K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 7K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 13K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 30K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 70K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 130K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 300K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 700K	H319 – 強い眼刺激。
	Nominal 1 Million	H319 – 強い眼刺激。
注意書き 安全対策	☑ Nominal 1K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 3K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 7K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 13K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 30K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 70K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 130K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 300K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 700K	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
	Nominal 1 Million	P280 – 保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 – 取扱い後はよく手を洗うこと。
応急措置	☑ Nominal 1K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
	Nominal 3K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
	Nominal 7K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
	Nominal 13K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
	Nominal 30K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
	Nominal 70K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
	Nominal 130K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
Nominal 300K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 – 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。	

2. 危険有害性の要約

	Nominal 700K	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	Nominal 1 Million	P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
保管	: <input checked="" type="checkbox"/> Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。
廃棄	: <input checked="" type="checkbox"/> Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。
他の危険有害性	: <input checked="" type="checkbox"/> Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。

3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	化学物質 化学物質 化学物質 化学物質 化学物質 化学物質 化学物質 化学物質 化学物質 化学物質
-----------------	--	--

CAS 番号／他の特定名

3. 組成及び成分情報

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	労働安全衛生法
Nominal 1K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 3K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 7K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 13K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 30K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 70K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 130K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 300K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 700K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901
Nominal 1 Million ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	100	9003-04-7	(6)-901	6-901

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

眼に入った場合	: Nominal 1K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 3K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 7K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 13K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 30K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 70K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 130K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Nominal 300K	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。

4. 応急措置

	Nominal 700K	医師の診断を受ける。 すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。
	Nominal 1 Million	医師の診断を受ける。 すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。
吸入した場合	: Nominal 1K	医師の診断を受ける。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 3K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 7K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 13K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 30K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 70K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、

4. 応急措置

		ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 130K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 300K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 700K	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 1 Million	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
皮膚に付着した場合	: Nominal 1K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Nominal 3K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Nominal 7K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Nominal 13K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Nominal 30K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Nominal 70K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Nominal 130K	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は

4. 応急措置

	Nominal 300K	再使用前に十分に洗浄する。多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	Nominal 700K	再使用前に十分に洗浄する。多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	Nominal 1 Million	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
飲み込んだ場合	: Nominal 1K	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 3K	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 7K	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 13K	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Nominal 30K	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし

4. 応急措置

Nominal 70K	被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
Nominal 130K	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
Nominal 300K	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
Nominal 700K	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
Nominal 1 Million	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺

4. 応急措置

に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

最も重要な急性および遅発性の症状/影響

起こりうる急性毒性

眼に入った場合	:	Nominal 1K	強い眼刺激。
		Nominal 3K	強い眼刺激。
		Nominal 7K	強い眼刺激。
		Nominal 13K	強い眼刺激。
		Nominal 30K	強い眼刺激。
		Nominal 70K	強い眼刺激。
		Nominal 130K	強い眼刺激。
		Nominal 300K	強い眼刺激。
		Nominal 700K	強い眼刺激。
		Nominal 1 Million	強い眼刺激。
吸入した場合	:	Nominal 1K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 3K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 7K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 13K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 30K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 70K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 130K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 300K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 700K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
		Nominal 1 Million	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
皮膚に付着した場合	:	Nominal 1K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 3K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 7K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 13K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 30K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 70K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 130K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 300K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 700K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	:	Nominal 1K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 3K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 7K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 13K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 30K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 70K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 130K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 300K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 700K	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。

4. 応急措置

短期暴露

潜在的な遅発性作用	:	Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。
-----------	---	--	--

過剰暴露の徴候/症状

眼に入った場合	:	Nominal 1K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 3K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 7K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 13K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 30K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 70K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 130K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 300K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 700K	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
		Nominal 1 Million	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	:	Nominal 1K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳
		Nominal 3K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳
		Nominal 7K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳
		Nominal 13K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳
		Nominal 30K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳
		Nominal 70K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳
		Nominal 130K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳

4. 応急措置

	Nominal 300K	咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激
	Nominal 700K	咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激
	Nominal 1 Million	咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激
皮膚に付着した場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
飲み込んだ場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示		
医師に対する特別な注意事項	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
特定の治療法	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K	特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。

4. 応急措置

応急措置をする者の保護	Nominal 1 Million	特定の治療法はない。
	: Nominal 1K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 3K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 7K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 13K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 30K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 70K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 130K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 300K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 700K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Nominal 1 Million	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤

消火剤	: Nominal 1K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 3K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 7K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 13K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 30K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 70K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 130K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 300K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 700K	粉末化学消火剤を使用すること。
	Nominal 1 Million	粉末化学消火剤を使用すること。
	不適切な消火剤	: Nominal 1K
Nominal 3K		粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。
Nominal 7K		粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。
Nominal 13K		粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。
Nominal 30K		粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。
Nominal 70K		粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。
Nominal 130K	粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。	

5. 火災時の措置

	Nominal 300K	粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある 高圧媒体を避けること。
	Nominal 700K	粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある 高圧媒体を避けること。
	Nominal 1 Million	粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある 高圧媒体を避けること。
火災時の措置に関する特有の 危険有害性	: Nominal 1K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 3K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 7K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 13K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 30K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 70K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 130K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 300K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 700K	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
	Nominal 1 Million	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する 可能性あり。
有害な熱分解生成物	: Nominal 1K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 3K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 7K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 13K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 30K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 70K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 130K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 300K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 700K	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物
	Nominal 1 Million	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 金属酸化物

5. 火災時の措置

消防士用の特別な防具と 予防措置

Nominal 1K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 3K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 7K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 13K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 30K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 70K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 130K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 300K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 700K	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
Nominal 1 Million	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。

消火を行う者の保護

Nominal 1K	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 3K	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 7K	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 13K	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 30K	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作

5. 火災時の措置

Nominal 70K	するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 130K	するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 300K	するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 700K	するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
Nominal 1 Million	するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用 : Nominal 1K

Nominal 3K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
Nominal 7K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
Nominal 13K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
Nominal 30K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
Nominal 70K	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。

6. 漏出時の措置

Nominal 130K	換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。
Nominal 300K	換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。
Nominal 700K	換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。
Nominal 1 Million	換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。
緊急時の責任者用	
: Nominal 1K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 3K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 7K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 13K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 30K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 70K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 130K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 300K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
Nominal 700K	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

6. 漏出時の措置

	Nominal 1 Million	<p>の情報も参照。 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。</p>
環境に対する注意事項	: Nominal 1K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 3K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 7K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 13K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 30K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 70K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 130K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 300K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 700K	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
	Nominal 1 Million	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: Nominal 1K	<p>漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p>
	Nominal 3K	<p>漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p>
	Nominal 7K	<p>漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p>
	Nominal 13K	<p>漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p>

6. 漏出時の措置

Nominal 30K	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
Nominal 70K	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
Nominal 130K	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
Nominal 300K	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
Nominal 700K	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
Nominal 1 Million	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

保護措置

: Nominal 1K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 3K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器

7. 取扱い及び保管上の注意

Nominal 7K

を再利用してはならない。
適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 13K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 30K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 70K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 130K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(

7. 取扱い及び保管上の注意

火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 300K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 700K

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Nominal 1 Million

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

一般的な職業衛生に関する
助言

: Nominal 1K

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および

Nominal 3K

Nominal 7K

7. 取扱い及び保管上の注意

Nominal 13K	喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
Nominal 30K	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
Nominal 70K	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
Nominal 130K	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
Nominal 300K	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
Nominal 700K	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
Nominal 1 Million	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

安全に保管するための注意事項 : Nominal 1K

Nominal 3K	現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。
Nominal 7K	現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。
Nominal 13K	現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

Nominal 30K	<p>ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p> <p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>
Nominal 70K	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>
Nominal 130K	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>
Nominal 300K	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>
Nominal 700K	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>
Nominal 1 Million	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界

確認済み曝露限界値はない。

適切な技術的管理

: 全体換気装置は作業者が暴露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

環境曝露管理

: 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。場合によっては排出物を許容レベル以下に下げのために煙霧清浄機やフィルター、あるいは行程装置の技術的改良が必要になることもある。

個人の保護措置

衛生対策

: 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を十分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。

保護眼鏡/保護面

: リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への曝露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 耐化学物質飛沫よけゴーグル。

皮膚の保護

手の保護具

: リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

身体保護具

: 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。

その他の皮膚保護具

: この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

呼吸用保護具

: 危険性と曝露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态

Nominal 1K	固体。[粉末。]
Nominal 3K	固体。[粉末。]
Nominal 7K	固体。[粉末。]
Nominal 13K	固体。[粉末。]
Nominal 30K	固体。[粉末。]
Nominal 70K	固体。[粉末。]
Nominal 130K	固体。[粉末。]
Nominal 300K	固体。[粉末。]
Nominal 700K	固体。[粉末。]
Nominal 1 Million	固体。[粉末。]

色

Nominal 1K	白。
Nominal 3K	白。
Nominal 7K	白。
Nominal 13K	白。
Nominal 30K	白。
Nominal 70K	白。
Nominal 130K	白。
Nominal 300K	白。
Nominal 700K	白。
Nominal 1 Million	白。

臭い

Nominal 1K	酢酸。[弱い]
Nominal 3K	酢酸。[弱い]
Nominal 7K	酢酸。[弱い]
Nominal 13K	酢酸。[弱い]
Nominal 30K	酢酸。[弱い]
Nominal 70K	酢酸。[弱い]
Nominal 130K	酢酸。[弱い]
Nominal 300K	酢酸。[弱い]
Nominal 700K	酢酸。[弱い]
Nominal 1 Million	酢酸。[弱い]

9. 物理的及び化学的性質

臭いのしきい	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
pH	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
融点	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
沸点	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
引火点	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
燃焼点	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
蒸発速度	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。

9. 物理的及び化学的性質

燃焼性(固体, 気体)	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
爆発(燃焼)限界の上限および 下限	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
蒸気圧	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
蒸気密度	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
比重	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
溶解度	:	Nominal 1K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 3K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 7K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 13K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 30K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 70K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 130K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 300K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 700K	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
		Nominal 1 Million	以下の物質に一部溶解する: 冷水 および 温水。
n-オクタノール/水分配係数	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。

9. 物理的及び化学的性質

分解温度	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
自然発火温度	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。
粘度	:	Nominal 1K	データなし。
		Nominal 3K	データなし。
		Nominal 7K	データなし。
		Nominal 13K	データなし。
		Nominal 30K	データなし。
		Nominal 70K	データなし。
		Nominal 130K	データなし。
		Nominal 300K	データなし。
		Nominal 700K	データなし。
		Nominal 1 Million	データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	:	Nominal 1K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 3K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 7K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 13K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 30K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 70K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 130K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 300K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 700K	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
		Nominal 1 Million	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	:	Nominal 1K	製品は安定である。
		Nominal 3K	製品は安定である。
		Nominal 7K	製品は安定である。
		Nominal 13K	製品は安定である。
		Nominal 30K	製品は安定である。
		Nominal 70K	製品は安定である。
		Nominal 130K	製品は安定である。
		Nominal 300K	製品は安定である。
	Nominal 700K	製品は安定である。	
	Nominal 1 Million	製品は安定である。	

10. 安定性及び反応性

危険有害反応可能性	Nominal 1K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 3K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 7K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 13K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 30K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 70K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 130K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 300K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 700K	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Nominal 1 Million	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	Nominal 1K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 3K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 7K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 13K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 30K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 70K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 130K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 300K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 700K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
	Nominal 700K	取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、

10. 安定性及び反応性

	Nominal 1 Million	容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質 取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。 静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。湿気過敏性物質
混触危険物質	: Nominal 1K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 3K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 7K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 13K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 30K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 70K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 130K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 300K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 700K	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
	Nominal 1 Million	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
危険有害な分解生成物	: Nominal 1K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 3K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 7K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 13K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 30K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 70K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 130K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 300K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 700K	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Nominal 1 Million	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
Nominal 1K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
Nominal 3K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
Nominal 7K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
Nominal 13K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
Nominal 30K				

11. 有害性情報

ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩 Nominal 70K	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩 Nominal 130K	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩 Nominal 300K	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩 Nominal 700K	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-
ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩 Nominal 1 Million	LD50 経口	ラット	>8250 mg/kg	-

刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	暴露時間	観察
Nominal 1K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 3K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 7K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 13K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 30K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 70K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 130K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 300K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 700K ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-
Nominal 1 Million ポリ(アクリル酸), ナトリウム塩	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	2 milligrams	-

感作

データなし。

変異原性

データなし。

発がん性

データなし。

生殖毒性

データなし。

催奇形性

データなし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)

データなし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

データなし。

11. 有害性情報

呼吸に対する危険有害性

データなし。

可能性のある暴露経路についての 情報	Nominal 1K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 3K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 7K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 13K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 30K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 70K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 130K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 300K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 700K	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	Nominal 1 Million	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
	起こりうる急性毒性 眼に入った場合	Nominal 1K
Nominal 3K		強い眼刺激。
Nominal 7K		強い眼刺激。
Nominal 13K		強い眼刺激。
Nominal 30K		強い眼刺激。
Nominal 70K		強い眼刺激。
Nominal 130K		強い眼刺激。
Nominal 300K		強い眼刺激。
Nominal 700K		強い眼刺激。
Nominal 1 Million		強い眼刺激。
吸入した場合		Nominal 1K
	Nominal 3K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 7K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 13K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 30K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 70K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 130K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 300K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 700K	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	Nominal 1 Million	制定法上の、あるいは勧告されている暴露限界を超えた濃度の空気浮遊物質に曝露すると、鼻、のど及び肺に炎症を引き起こす原因となることがある。
	皮膚に付着した場合	Nominal 1K
Nominal 3K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 7K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 13K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 30K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 70K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 130K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 300K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 700K		重大な作用や危険有害性は知られていない。
Nominal 1 Million		重大な作用や危険有害性は知られていない。

11. 有害性情報

飲み込んだ場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
----------------	--	--

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

眼に入った場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K	有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳

11. 有害性情報

	Nominal 300K	咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激
	Nominal 700K	咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激
	Nominal 1 Million	咳 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激
皮膚に付着した場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
飲み込んだ場合	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響**短期暴露**

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

長期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

健康への慢性効果の可能性

データなし。

概要	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。
-----------	--	--

11. 有害性情報

発がん性	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
催奇形性	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
発育への影響	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響	: Nominal 1K Nominal 3K Nominal 7K Nominal 13K Nominal 30K Nominal 70K Nominal 130K Nominal 300K Nominal 700K Nominal 1 Million	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化

急性毒性の推定

データなし。

12. 環境影響情報

毒性

データなし。

残留性・分解性

データなし。

生体蓄積性

12. 環境影響情報

データなし。

土壤中の移動性

土壌/水分係数(K_{oc}) : データなし。
 移動性 : データなし。

オゾン層への有害性 : 該当せず。
 その他の悪影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要があります。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : **使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

MARPOL条約の附属書IIおよびIBCコードによるばら積み運搬 : データなし。

15. 適用法令

消防法

記載された成分なし。

消防法 - 妨害物質 : 非該当

指定可燃物 : データなし。 指定数量 : データなし。

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

記載された成分なし。

容器等級

記載された成分なし。

労働安全衛生法

特定化学物質の用途

記載された成分なし。

ラベルに関する規定

記載された成分なし。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

記載された成分なし。

発がん性物質

記載された成分なし。

変異原性物質

記載された成分なし。

15. 適用法令

腐食性液体 : 非該当
 労働安全衛生法: 別表第一 : データなし。
 鉛中毒予防規則 : 非該当
 四アルキル鉛中毒予防 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物 : 非該当

有機溶剤中毒予防規則 : データなし。

化審法

成分名	状況	政令番号
Nominal 1K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 3K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 7K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 13K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 30K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 70K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 130K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 300K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 700K アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161
Nominal 1 Million アクリル酸重合物のナトリウム塩	優先評価化学物質	161

毒物及び劇物取締法

記載された成分なし。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

記載された成分なし。

日本産業衛生学会 発がん
性物質 : 非該当

海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

道路法 : 該当せず。

特別管理産業廃棄物リスト : 非該当

15. 適用法令

国際規格

化学兵器禁止条約リストスケジュール、II、IIIの化学物質

非該当。

モントリオール議定書(付属文書A、B、C、E)

非該当。

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

非該当。

事前通報承認制度(PIC)に関するロッテルダム条約

非該当。

POPおよび重金属に関するUNECEオルフス(Aarhus)議定書

非該当。

インベントリリスト

オーストラリア	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
カナダ	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
中国	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
ヨーロッパ	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
日本	: 日本インベントリー(ENCS)(既存及び新規化学物質) : 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。 日本インベントリー(ISHL) : 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
マレーシア	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
ニュージーランド	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
フィリピン	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
大韓民国	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
台湾	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
タイ	: <input type="checkbox"/> 未確定。
トルコ	: <input checked="" type="checkbox"/> 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
米国	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
ベトナム	: <input type="checkbox"/> 未確定。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付	: 21/11/2017
前作成日	: 29/02/2016.
バージョン	: 4

参照 : データなし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。